

## 目次

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| P1. 第25回理事会を開催   | P5. 財団役員、評議員、選考委員 |
| P2. 2020年度助成対象一覧 | P6. KRFからのお知らせ    |

## 1 第25回理事会を開催

2020年12月3日（木）関電会館において、第25回理事会を開催し、次の議案を審議のうえ、以下のとおり決定しました。

### 試験研究助成の助成対象を決定

2020年度試験研究助成には、大学、高等専門学校、計19校から52件の応募を頂戴しました。選考委員会における選考を経て、理事会での審議の結果、2020年度の助成対象として、23件、助成金総額21,890千円を決定しました。

エネルギー・リサイクル分野は、光・振動・熱等のエネルギー変換・貯蔵技術開発、高効率バイオ燃料開発、水力発電設備劣化診断、配電系統解析技術等、20件（19,220千円）です。

総合防災科学分野は、災害発生後の減災復興手法に関する調査、大地震後の化学物質の河川流出リスク評価等、3件（2,670千円）です。

2020年度の助成事業としては、既に助成を決定している国際交流活動助成他を合わせ、助成件数25件、助成金総額22,350千円となります（応募総数は73件）。財団設立以降29年間の助成金総額は、約9億9,615万円となります。

今回決定した試験研究助成対象の23件の皆さまに対し、2021年3月15日（月）に第29回助成金贈呈式を開催いたします。

### 2021年度助成事業計画を決定

2021年度助成事業募集では、応募資格に年齢制限を設けません。ただし、若手研究者（概ね40歳以下）および研究歴の短い研究者（概ね研究歴10年未満）を主要助成対象として実施します。

2021年度の助成規模は、助成件数 42件、助成金総額 20,000千円です。

なお、研究成果の出版助成では、応募対象とする論文の掲載時期を拡大します。また、国際交流活動助成（研究者海外渡航）および研究発表会等の開催助成では、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、2021年度は、オンライン等で開催の国際会議等についても助成対象とします。

申込は、電子申請システムをご利用ください（併せて紙ベースでの応募も受け付けます）。

詳しい助成内容、応募要領等は、財団ホームページ（<https://www.krf.or.jp/>）をご覧ください。いただくか事務局までご請求ください。

## 2 2020年度助成対象一覧

2020年度の助成総計は、25件、22,350千円です。

### 1. エネルギー・リサイクル分野（22件：19,680千円）

#### (1) 試験研究助成（20件：19,220千円）

(単位：千円)

研究者	研究題目	助成額
秋山 庸子 大阪大学大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 准教授	疎水性磁気シーディング剤を用いた 新奇な流出油回収プロセスの開発	1,000
池山 秀作 大阪市立大学 人工光合成研究センター 特任助教	反応性窒素リサイクルを可能にする 固定化酵素の開発	940
江口 大地 関西学院大学 理工学部化学科 助教	半導体量子ドット超格子での移動積分の 系統的な制御と光物性探索	1,000
大参 宏昌 大阪大学大学院工学研究科 附属超精密科学研究センター 助教	高密度水素プラズマを用いた 赤外無反射ゲルマニウム表面の創成	940
岡 研吾 近畿大学 理工学部応用化学科 講師	6s電子のリバイスドローンペアー効果に基づいた 新規可視光応答触媒の開発	940
近藤 健 大阪大学 産業科学研究所 助教	機械学習駆動型マルチパラメータスクリーニング法 による電解反応開発の効率化	1,000
櫻井 庸明 京都工芸繊維大学 分子化学系 講師	熱エネルギー散逸の抑制を指向した 高効率有機発光材料の開発	950
重光 孟 大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻 助教	超分子光触媒の創製と物質変換反応	940
高田 昌嗣 京都大学大学院エネルギー科学研究科 特定助教	樹木細胞壁の高選択的分画による 新規なバイオリファイナリシステムの構築	1,000
高山 聡志 大阪府立大学大学院工学研究科 電気・情報系専攻 講師	逆強化学習および模倣学習を用いた 分散制御システムによる配電系統電圧適正化	940
寺島 修 富山県立大学 工学部機械システム工学科 准教授	振動低減／エネルギー回収を両立する デバイスの実現に向けた高機能性材料の開発	940
中内 大介 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 特任助教	高エネルギー分解能を目指した ハライドシンチレータの開発	940

研究者	研究題目	助成額
中沢 威人 京都大学大学院農学研究科 地域環境科学専攻 助教	転写制御因子群の多重高発現による 脱リゲニン処理の効率化	940
中嶋 崇喜 和歌山工業高等専門学校 技術支援室 技術専門職員	持続的生産性を有する次世代 (CuAg) 2SnS3 薄膜太陽電池の創製	930
服部 吉晃 神戸大学大学院工学研究科 電気電子工学専攻 助教	高速有機トランジスタの実現に向けた 多結晶有機薄膜の結晶粒界の可視化	940
本田 裕樹 奈良女子大学 研究院自然科学系化学領域 助教	微生物による金属硫化物・酸化物半導体 ナノ粒子形成と光駆動型物質生産への応用	1,000
松岡 光昭 関西大学環境都市工学部 エネルギー・環境工学科 助教	廃棄物粉体への表面活性化処理を用いる 高強度ジオポリマーの開発	940
向井 啓祐 京都大学 エネルギー理工学研究所 助教	パルスレーザーを用いたリチウムセラミックス 微小球製造手法の開発	1,000
八島 光晴 大阪大学大学院基礎工学研究科 物質創成専攻 助教	原子局所揺動に起因する熱電性能向上因子の解明	940
渡村 友昭 大阪大学大学院基礎工学研究科 機能創成専攻 助教	光複合計測を用いた流体シール内部摩擦に関する 基礎研究	1,000

## (2) 第2回研究成果の出版助成 (1件: 60千円)

(単位: 千円)

研究者	投稿論文名	投稿出版本	助成額
寺島 修 富山県立大学 工学部機械システム工学科 准教授	磁気応答性材料を用いた機械振動 騒音制御用デバイスの開発	Advanced Experimental Mechanics	60

## (3) 第2回研究発表会等の開催助成 (1件: 400千円)

(単位: 千円)

研究者	会議名称	助成額
古田 雅一 大阪府立大学大学院工学研究科 量子放射線系専攻 教授	第29回放射線利用総合シンポジウム	400

※第1回国際交流活動等では、9件、2,200千円の助成金交付を決定しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う会議の中止などにより、9件全て辞退の申し出がありました。

## 2. 総合防災科学分野（3件：2,670千円）

### （1）試験研究助成（3件：2,670千円）

（単位：千円）

研究者	研究題目	助成額
伊藤 理彩 大阪大学大学院工学研究科 環境エネルギー工学専攻 助教	大地震後における化学物質の河川流出に対する リスク削減モデルの構築	1,000
大井 翔 立命館大学 情報理工学部情報理工学科 助教	行動心理モデルを応用した 振り返りVR防災訓練システムの開発	670
宮本 匠 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 准教授	人口減少社会の減災復興のための 地域ガバナンスの再編についての実践研究	1,000

※第1回国際交流活動等では、2件、900千円の助成金交付を決定しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う会議の中止などにより、2件とも辞退の申し出がありました。

### □過去の助成実績

年度	試験研究助成		国際交流活動助成		研究成果の出版助成		研究発表会等の開催助成	
	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野	エネルギー・ リサイクル分野	総合防災 科学分野
1992年度～ 2010年度	304	107	264	24	39	1	117	16
2011年度	20	4	9	2	1	0	10	2
2012年度	20	4	10	1	0	0	4	1
2013年度	18	3	4	1	0	0	3	1
2014年度	18	3	7	0	休止	休止	休止	休止
2015年度	21	4	16	2	休止	休止	休止	休止
2016年度	18	4	11	0	1	0	5	1
2017年度	18	2	5	0	1	0	2	0
2018年度	16	1	11	2	1	0	7	0
2019年度	15	4	9	3	0	1	5	1
2020年度	20	3	0	0	1	0	1	0
合計	488件	139件	346件	35件	44件	2件	154件	22件

※総合防災科学分野は、1995年度から助成開始

### 3 財団役員、評議員、選考委員 (2021年1月1日現在)

#### ■代表理事

稲田 浩二 関西電力株式会社 取締役 代表執行役副社長

#### ■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

#### ■理事

大澤 靖治 京都大学 名誉教授

佐和 隆光 京都大学 名誉教授

辻 毅一郎 大阪大学 名誉教授

西内 誠 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

西村 昭 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 監事

#### ■監事

川下 清 弁護士

中西 清 公認会計士

#### ■顧問

石川 博志 当財団元代表理事

森 詳介 当財団前代表理事

#### ■評議員

池島 賢治 大阪ガス株式会社 参与

近藤 泰正 株式会社竹中工務店 常務執行役員

島本 恭次 関西電力株式会社 執行役常務

田中 健一 三菱電機株式会社 開発本部技術統轄

西 亨 株式会社阪南コーポレーション 副社長

西田 篤史 関西電力株式会社 研究開発室長

鱧谷 貴 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事

#### ■選考委員

##### 【エネルギー・リサイクル分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

久保 司郎 大阪大学 名誉教授

辰巳砂 昌弘 大阪府立大学 学長

馬場 章夫 大阪大学 名誉教授

八尾 健 京都大学 名誉教授

吉川 潔 京都大学 名誉教授

##### 【総合防災科学分野】

北村 新三 神戸大学 名誉教授 (委員長)

河田 恵昭 京都大学 名誉教授

(敬称略、※は常勤者)

## KRFからのお知らせ

### 2021年度 助成事業の概要

主として関西地域におけるエネルギー・リサイクル関係技術分野および総合防災科学分野に関する試験研究等に対する助成を行っています。

2021年度の助成事業募集内容（1月6日募集開始）は下表の通りです。

助成規模は、助成件数 42件、総額 20,000千円となっております。

当財団では、応募資格に年齢制限はありません [ただし、若手研究者（概ね40歳以下）および研究歴の短い研究者（概ね研究歴10年未満）を主要助成対象とします]。

なお、研究成果の出版助成では、既に掲載済の論文の一部についても助成対象とします。また、国際交流活動助成（研究者海外渡航）および研究発表会等の開催助成では、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、2021年度は、オンライン等での開催の場合についても助成対象とします。

皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。

#### ■ 助成種類毎の助成件数

助成種類	試験研究助成	国際交流活動助成		研究成果の出版助成	研究発表会等の開催助成	
		研究者海外渡航	海外研究者招聘			
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下	
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	11件	10件	1件	7件	3件
	総合防災科学分野	3件	2件	1件	3件	1件
申込締切日	2021年8月31日(火)	第1回：2021年2月26日(金) 第2回：2021年7月30日(金)	第1回：2021年2月26日(金) 第2回：2021年7月30日(金)	第1回：2021年2月26日(金) 第2回：2021年7月30日(金)	第1回：2021年2月26日(金) 第2回：2021年7月30日(金)	

詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.krf.or.jp/>

#### ■ 申込方法

ホームページより、研究者登録のうえ応募書類をダウンロードし電子申請にてお申し込みください。書面によるお申込をご希望の方は、申込書に必要事項を記入の上、1部を財団事務局まで、締切日必着にてご送付願います。

#### ■ 応募要領、申込用紙（書面によるお申込をご希望の方）のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<https://www.krf.or.jp/application>

E-メールアドレス

[info@krf.or.jp](mailto:info@krf.or.jp)

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069 担当：桑田 (kuwada@krf.or.jp)

#### ■ 事務局より

おかげさまで2020年度も皆さまから多くのご応募を頂き、助成活動を実施することができました。心より御礼申し上げます。2021年度も、研究者の皆さまのニーズにお応えするよう努めるとともに、お役に立てる助成活動となるよう取り組んでまいります。皆さまからの多数のご応募をお待ちしております。また、ご不明な点等ございましたら、ぜひお気軽にご連絡いただきますようお願い致します。